

11.7.29
 42
 たんの

11.7.29.
 H.

忘れるところ出来ぬ恨をの

◎神戸に於ける六次工場三
 萬五千人が一齊に立ち天
 下耳目を轉動せしめ六千
 人の失業者と八十餘名の
 收監者と六人の死亡者を
 出したのは何のためか？

◎常峰が刀で殺された殺し
 たものは労働者だといふ
 そうだ労働者だしかしそ
 の労働者は光つた帽章を
 附けた白い服を着た剣を
 吊してゐたさうだ

◎人を殺して監獄に入れな
 いのに收監された八十餘
 人は人殺し以上の何の悪
 事をしたのだ

◎俺達は〇〇のため注意中
 止を喰ふても悪い事は殺
 されて七度生きて叫ぶの
 だ

主催

日本労働總同盟

神戸聯合會

◎七月二十九日午後七時

一周
 記念

大演說會

青年會館

辯士

法學士 麻生 久

東京より 法學士 布施 辰 治

東京より 辯護士 松谷 與一 郎

賀川 豊 彦

木村 錠 吉

青柿 善一 郎

安井 喜 三

石橋 市 作

今吉 一 雄

柴田 富太 郎

各團體代表者

十數名

◎七月三十日午前九時

犠牲者追悼會

平野 祥 福 寺

◎七月三十日午後一時

人権
 蹂躪

大演說會

青年會館

犠牲者の上に意義ありしめよ

死命セントラル
 命令禁止 全部押収せん